

やさしさ、あったかさを発信!



南阿蘇社協だより

大輪のひまわり

こぼれ種から、社協の花壇に
大きなひまわりが咲きました。

No.71

平成30年.7.30
発行

編集・発行 社会福祉法人 南阿蘇村社会福祉協議会

TEL 0967-67-0294 FAX 0967-67-2317

<http://www.asoyamabiko.hinokuni-net.jp/minamiaso/>

- ・訪問や見守り活動、生活再建支援
- ・団体との連絡調整(毎月1回開催し、情報交換など行った)
- ・広報活動(支え合いセンターだより年3回発行)
- ・みんなの家でのサロンやふるさと交流会を開催した。

16. シルバー人材センター運営支援及び福祉団体の運営支援

- ・登録会員数 18名
- ・就労実人数 15名(就労延べ人数 878名)
- ・受注研修 224件
- ・主な作業内容(草刈り・草取り・清掃等)

17. 実習・視察受け入れ

- ・実習 67名
- ・視察 251名

18. 熊本県共同募金会南阿蘇村委員会の事務局運営

19. 日本赤十字社熊本県支部南阿蘇村分区の事務局運営

13. とまりがけサービス事業

6回実施、延べ 125名参加

14. 生活困窮者自立支援事業(県社協受託事業)

生活保護に至る前の生活困窮者に対し、総合相談の窓口を設置し、相談者一人ひとりに合わせた支援プランを作成し、自立に向けた支援を行った。

15. 南阿蘇村地域支え合いセンター

熊本地震で被災された方々が、安心して日常生活を送ることができるように、生活支援相談員等の職員を配置し、仮設住宅やみなし仮設住宅、在宅等の被災者の方々を巡回訪問し、困りごとや各種相談への対応、交流の場づくりなどを行った。



在宅福祉サービス

地域の福祉課題に即応した質の高いサービスを提供し、福祉サービスや介護サービスを向上させるため以下の事業を実施。

6. 通所介護事業 延べ 5,502名利用

介護予防・南阿蘇村日常生活支援総合事業
延べ 2,212名利用



通所介護事業

7. 障害福祉サービス事業の実施 延べ 92件

8. 食の自立支援サービス事業

310日実施、2,677名利用

9. 外出支援サービス事業 延べ 242名利用

10. 介護用品支給事業

11. 認知症対策総合支援事業送迎業務

延べ 580名利用

1. 地域包括支援センター業務委託 久木野包括支援センター

今後さらなる高齢化や増加する介護問題に迅速な対応を図るために、平成29年4月より生活圏域(旧村単位)に村から受託事業として社会福祉協議会内に包括支援センターを開設。看護師1名・社会福祉士1名を配置。また、基幹型として、包括間の総合調整及び後方支援を行った。

2. 福祉サービスに対する苦情受付体制の整備

苦情相談件数 7件

3. 介護保険事業の実施

居宅介護支援事業 延べ 960名利用

4. 訪問介護事業 延べ 1,119名利用

要介護認定を受けた方に対し、入浴、排せつ、食事、介護その他生活全般にわたる援助を行った。

5. 介護予防日常支援総合事業 訪問型サービス

延べ 527名利用

要支援と事業対象者の認定を受けた方に対し、利用者が自分でできることが増えるように支援を行った。

平成29年度社会福祉協議会の事業報告と収支決算は、5月30日に開催された業務監査において、事業の執行状況・会計経理の監査を受け、6月4日の理事会と、6月20日の定時評議員会において承認されました。主な事業の報告と決算について報告します。

法人運営事業

法人運営事業は、理事会・評議員会等の運営のほか、経理事務をはじめとする財産管理、人事管理、所轄庁への届出や対外的法的対応を行う法務に関する業務など、法人運営とともに社協全体の管理業務を行いました。

1. 理事会の開催(5回)
2. 評議員会の開催(3回)
3. 監査 平成28年度決算監査
4. 寄附金の状況 4,035,328円
5. 会員加入状況

一般会員	2,529口
賛助会員	36口
会費納入額	2,594,600円
6. 久木野総合福祉センターの管理 延べ 15,920名利用

支えあう
地域づくり



地域福祉活動の推進

住民参加や協働による福祉活動の支援、福祉コミュニティづくりなどを展開し、地域福祉推進の中核的な役割を果たすため、以下の事業を実施しました。

7. 生活福祉資金貸付業務(県社協受託業務)

8. 地域福祉権利擁護事業の推進

判断能力が不十分な方が自立した生活が送れるよう金銭管理や福祉サービス等の利用援助を生活相談員の協力を得て行った。(サービス利用者6名)

9. 援助活動の実施

年末見舞金の給付、初盆世帯への慶弔費支給、福祉機器などの貸出。

10. 地域福祉の推進に必要な人材の発掘・育成

健康生活支援講習会 23名参加

防災ボランティア初級研修会 18名参加

11. 学童保育事業

243日開設、延べ 7,167名利用

12. 南阿蘇村福祉運動会の開催 920名参加



福祉運動会

1. 阿蘇やまびこネットワーク事業(25行政区で実施)

2. 第10回みなみあそボランティアまつりの開催 350名参加

3. ボランティア養成講座の開催 25名参加

4. ワークキャンプ事業実施

小学校5校(60名参加)
中学校1校(63名参加)
感想文集作成(関係機関配布)



ボランティアまつり



ワークキャンプ事業

5. 巡回法律相談所の開設

弁護士が相談に対応し、問題解決に努めた。
相談件数合計 27件

6. 南阿蘇村社協だより 6回発行



私の生きがい



第7駐在区 ふじお
今村 不二男さん
大正14年10月20日(92歳)

インタビュー

○元気の秘訣は何ですか？
○少し前までは、農業しながら、パークゴルフにも行っていました。何でも自分でできることは自分で行います。
○楽しみは何ですか？
○週に一回いきいき教室にいつて、体操したり、プールの中で運動したりすることです。みんなに会うのも楽しみです。
☆昔のことをたくさん話してくださいました。目標は、100歳を超えることと、笑顔で話され、元気なおじいちゃんでした。

日赤 健康生活支援 講習会を 開催しました

すこやかな高齢期を過ごすために、 日常から備えておきたいこと

平成30年7月11日(水)久木野総合福祉センターにおいて、家庭や地域で誰もが介護や支援が出来る方法を身につけるための「健康生活支援講習会」を開催しました。日赤熊本県支部の竹下先生から、病気の予防や地域での支援の仕方について講義がありました。

午後からは健康体操や車いすの介助の仕方や災害時に身近なものを使って役立つ技術などを学びました。



日赤熊本県支部
竹下先生による
講義

参加された方の感想です。

今日一日たくさん学ぶことができました。健康を維持するため、認知症予防のため常日頃から意識して生活に取り入れていきたいです。

車いすの乗降りやホットタオルの作り方など勉強になりました。全く知識がなかったので参加して良かったです。今後機会があれば、みなさんに伝達したいです。

とても分かりやすい講義と実技でした。明日からの日常生活に取り入れ健康管理に気をつけたいと思います。生活不活発発病の予防の話を聞いて、正しく理解することができたので、良かったです。

平成29年度 法人会計決算報告

法人単位事業活動計算書

事業活動計算書は、企業会計における損益計算書に相当するものです。

サービス活動増減の部

収 益 科 目	合 計
会費収益	2,594,600
寄附金収益	4,035,328
経常経費補助金収益	45,505,151
受託金収益	53,377,116
事業収益	1,086,200
介護保険事業収益	87,149,747
障害福祉サービス等事業収益	152,830
サービス活動収益計(1)	193,900,972

サービス活動外増減の部

(単位:円)

収 益 科 目	合 計
受取利息配当金収益	5,730
その他のサービス活動外収益	419,435
サービス活動外収益計(4)	425,165
費 用 科 目	合 計
サービス活動外費用計(5)	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	425,165
経常増減差額(7)=(3)+(6)	2,245,705

特別増減の部

収 益 科 目	合 計
特別収益計(8)	0
費 用 科 目	合 計
固定資産売却損・処分損	2
特別費用計(9)	2
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△2
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	2,245,703

繰越活動増減差額の部

前期繰越活動増減差額(12)	82,285,767
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	84,531,470
基金取崩額	161,850
次期繰越活動増減差額	84,693,320

法人単位貸借対照表(平成30年3月31日現在)

貸借対照表は、会計年度末におけるすべての資産、負債および純資産の状態を表示した計算書類です。(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	96,609,904	流動負債	12,955,270
現金預金	56,127,555	事業未払金	10,189,171
事業未収金	39,945,173	職員預り金	2,766,099
前払費用	537,176	固定負債	85,087,689
固定資産	131,181,492	退職給付引当金	85,087,689
基本財産	3,000,000	負債の部合計	98,042,959
その他の固定資産	128,181,492	純 資 産 の 部	
車輛運搬具	796,532	基本金	3,000,000
器具及び備品	1,479,502	国庫補助金等特別積立金	1,257,338
退職手当積立基金預け金	71,945,900	その他の積立金	40,797,779
退職給付引当資産	13,141,789	次期繰越活動増減差額	84,693,320
運営財産積立資産	40,797,779	(うち当期活動増減差額)	2,245,703
差入保証金	19,990	純資産の部合計	129,748,437
資産の部合計	227,791,396	負債及び純資産の部合計	227,791,396

脚注 減価償却の累計額 44,713,513円

収支決算関係書類を閲覧希望の方は、南阿蘇村社会福祉協議会事務局までお申し出下さい。



健康体操で元気はつらつ



参加された皆さん

障害者週間のポスター
心の輪を広げる体験作文
作品募集

障害者週間
毎年12月3日～12月9日



障がいのある人となない人が、学校や社会生活、社会活動等のなかで、心のふれあいの体験を通じて学んだことや感じたこと、あるいは社会に訴えたいこと等を内容とした「心の輪を広げる体験作文」及び、障がいのある人に対する理解を促す内容の「障害者週間のポスター」を募集します。

応募者全員に参加賞をご用意していますので、ぜひご応募ください。

募集期間

平成30年7月2日(月)～9月7日(金) 必着

応募先

〒862-8570 熊本県障がい者支援課
電話 096-333-2235 FAX096-383-1739

心の輪を広げる体験作文（題名は自由）

● **募集テーマ**

出会い、ふれあい、心の輪
～障害のある人となない人との心のふれあい体験を広げよう～
(題名は自由)

● **応募資格**

居住地、学校所在地が熊本市以外の方
小学生以上

● **応募方法**

募集は小学生、中学生、高校生・一般県民の3部門
作品は、未発表のもの1編(原本)に限る
小・中学校部門…400字詰め原稿用紙2～4枚程度
高・一般部門…400字詰め原稿用紙4～6枚程度
題名、住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、性別、職業
又は学校名(学年)、電話、FAX番号、障がいの有無・程度、
その他参考となる事項を書いた用紙を応募作品に添付

障害者週間のポスター

● **募集テーマ**

障がいの有無にかかわらず誰もが能力を発揮して
安全に安心して生活できる社会の実現
(高齢者や子育て中の人なども含め、皆が互いの違いを
認め、支えあう社会について描くことも可)

● **応募資格**

小学生及び中学生(学校所在地が熊本市以外の方)

● **応募方法**

募集は2部門(小学生、中学生部門)未発表のもの1点
応募作品は、標語その他の文字を入れないこと。
B3判(又は四つ切) 縦長のみ 画材自由
住所、氏名(ふりがな)、年齢(生年月日)、性別、学校名
(学年)、電話、FAX番号、障がいの有無・程度、その他
参考となる事項を書いた用紙を添付

あなたの経験・知識を活かしましょう!
シルバー人材センター
会員を募集
生涯現役!



興味のある方はお気軽に
ご相談ください

入会資格

- 南阿蘇村に在住されている方
 - おおむね60歳以上の方で、働く意欲のある方
 - センターの目的に賛同していただいた方
- 入会金・年会費 各1,000円

お問い合わせ先

南阿蘇シルバー人材センター
南阿蘇村久石2705 TEL 67-0294

参加者募集

「防災ボランティア初級研修会」
を開催します

平成30年度 赤十字講習会

いざという時のために、日常的に備えておくべきことや知識を、
地域の皆さまにも学んでいただくことを目的に開催します。

【開催日時】平成30年9月7日(金)

午前10時～午後3時(受付:午前9時30分～)

【開催場所】久木野総合福祉センター

(阿蘇郡南阿蘇村久石2705)

【講習内容】 ・災害時炊き出し訓練(ハイゼックス)
・救急法(AEDの使用法)
・けがや病気の応急手当の仕方



お問い合わせ先

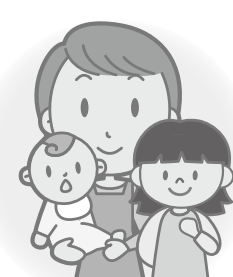
南阿蘇村社会福祉協議会 ☎67-0294

地域みんなで
子育てを!!

南阿蘇村ファミリーサポートセンター
事業基礎研修開催

南阿蘇村の地域の子育てを応援するため、育児の援助を行いたい方「協力会員」と育児の援助を受けたい方「依頼会員」を会員として組織し、会員相互の活動を支援する「南阿蘇村ファミリーサポートセンター事業」の実施において協力会員が必要な子育ての知識を習得する基礎研修会を6月14日(木)久木野総合福祉センターで開催。 協力会員、両方会員に登録された10名の方が受講され、研修会では久木野保育所松本和代園長より「子どものお世話について」、健康推進課の赤瀬薫保健師より「子どもの成長と発達について」、阿蘇広域行政事務組合南部分署より活動中におきる子どもの事故やケガ等の事故防止についてお話がありました。 今後は、ファミリーサポートセンター事業を充実させていき、地域の子育てを支援していきたいと思います。

ファミリーサポートセンターの流れ……



(子どもさんを預けたい方)
依頼会員

南阿蘇村にお住まいの方で
生後3か月から小学生までの
お子さんがおられる方



(子どもさんを預かる方)
協力会員

南阿蘇村に住所があり
子育てのサポートができる方

両方会員 (依頼もするが協力もできる方)

- | | |
|------------|--|
| ①会員登録 | ファミリーサポートセンターに会員登録をします。 |
| ②依頼の申し込み | 依頼する日をセンターに申し込みます。 |
| ③事前打ち合わせ | 依頼会員と協力会員が援助内容について事前打ち合わせをします。(社協職員同席) |
| ④援助活動開始 | 協力会員は打ち合わせ内容にそって協力会員の自宅で子どもさんを預かります。 |
| ⑤利用料金のお支払い | 活動終了後に依頼会員は協力会員に支払います。 |

《援助活動の内容》

- ・学校や保育所の休日の時の預かり
- ・冠婚葬祭や学校行事などの子どもの預かり
- ・その他子育て支援に必要な子どもの預かり

※お子さんが病気の時や宿泊を伴う子どもの預かりはご利用になれません。

《利用日・料金》

★平日 月曜日～金曜日(1月1日～3日・12月29日～31日を除く)
午前7時～午後7時 1時間 700円

★上記以外の時間(土曜・日曜・祝祭日)
午前7時～午後7時 1時間 800円

※ファミリーサポートセンターを利用されたい方や内容について詳しくお尋ねされたい方は
南阿蘇村ファミリーサポートセンター(南阿蘇村社会福祉協議会)までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ・申込先 **南阿蘇村社会福祉協議会** TEL: 67-0294 FAX: 67-2317



研修に参加された協力会員の皆さん



シリーズ 人と人をつなぐ “やまびこネットワーク”

立ちあげや連絡会など
お気軽にご相談ください。



下田区の活動状況



下田区
下田 裕二 区長

安心安全な地域づくりを目指して

下田区では平成22年度より住民どうしの支えあい活動「やまびこネットワーク事業」に取り組んでおります。歴代の区長をはじめ、老人会・民生委員・消防団の方々などいろんな人の協力を頂き、近隣どうしの声かけ・見守り活動に取り組んでいます。

活動状況は、毎月公民館で老人会の定例会が行われ毎回30名前後の参加があり、定例会とやまびこサロンを合わせて活動しています。公民館清掃の後、輪投げ大会、カラオケ大会等食事をしながら楽しいひと

ときを過ごしています。また毎年12月には、地区の役員さんの協力を得ながら会議を開き、災害時の要援護者・避難支援者の見直し、一人暮らしの方への声かけ等の啓発活動を行っています。会議後は、情報交換及び老人会の忘年会も兼ねた懇親会を行っています。

これからも住み慣れた下田区で安全で安心して生活できる支え合いの地域づくりを目指し、やまびこネットワーク活動に取り組んでいきたいと思ひます。



懇親会の様子



ミニ夏祭り開催!

どうぞお気軽においでください。お待ちしております。

平成30年8月18日(土)～23日(木)
時間／10:30～11:30
場所／久木野総合福祉センター

歌・踊り
出店など



あとかき

今年の梅雨は、西日本の各地で土砂崩れや河川の氾濫が相次ぎ、大きな被害がでています。毎年全国各地で様々な自然災害が発生しており、日頃から地域の実状の把握や防災への備えがとても重要になってきます。社協では、9月7日(金)に防災ボランティア研修会を計画しております。地域の皆さんにもこの機会に防災の知識を学んでいただけたらと思っておりますのでぜひご参加ください。(詳しくはP7)

さて、8月も猛暑が予想されます。暑さに負けない体力を作ることが大切です。こまめな水分補給や十分な睡眠などしっかり体調管理に気をつけられ、暑い夏を乗り切りましょう!

みんなみんなの みなみちゃん



この広報紙は共同募金配分金で作成しています。